

～コンコード訪問団レポート 2011～

七飯町国際交流員 ベン・ミリン

72 名を 6000 マイルの旅へ連れていくことは簡単なことではありませんが、役場の皆さんが快く引き受け、この企画を準備してくれたことに私は驚きました。しかし、後で驚くべきはでなかったと思いました。

去年の 6 月に私の両親と弟が七飯を訪れた時に大変な歓迎を受けました。七飯で会ったすべての人達が私の家族に温かい歓迎を下さし、また、たくさんのイベントなどが計画されていましたが、どれも本当にスムーズに進みました。完ぺきに準備してあると同時に私たち家族のお願いなども親切にきいてくれ、私はそれから七飯町役場で働けることは素晴らしいことだと思いました。きちんと準備されている中でも柔軟な対応ができる仕事を見て、私も社会人として将来のために習いたいと思いました。今回のコンコード訪問もとても順調に進み、感激しました。

これからの訪問について 2 つほど提案をさせていただきたいと思います。1 つ目は、ニューヨーク視察の時にバスに乗っている時間がとても長いので減らしたほうが良いということです。滞在時間が 2 日弱と限られている中で観光をしなければならないのは分かります。しかしながら、5～6 か所をバスで通り過ぎるだけより、1～2 か所をゆっくり歩いて観光したほうがより深くその観光地の意味する物が分かると思います。

2 つ目は、訪問団にニューヨークで外国の食べ物を食べる機会がもっとあったほうが良いと思います。確かに約一週間ホームステイをして、日本食の味噌汁やおにぎりなどが恋しくなっているかもしれません。しかし、ニューヨークは世界でも有数の美味しいレストランが集まる場所です。全く食べないほうが良いという訳ではなく、予算が許す範囲で、より“ニューヨークらしい”という食事を食べられたら良いと思います。ピザやハンバーガーなどを食べに連れて行ってあげたかったです。

また、世界のニューヨークですから、宮田課長が言っていた、最後の夜にジャズなどを見学に行くこともとてもいい案だと思いました。2011 年の研修中にはかないませんでした。来年度の訪問計画に入れることができれば最高の旅になると思います。

2011 年のコンコード、ボストン、ニューヨークの訪問団の一員として加えて頂いたこと大変感謝しています。この旅を通じて学んだことは何にも代えられない、価値のあるものです。そして何よりも、この素晴らしい姉妹都市交流の中で、素晴らしいメンバーの皆さんと共に学べたことに感謝します。